生物教育施設部会

天王寺動物園の研修報告

大阪府枚方なぎさ高校 岡本 元達

平成29年1月6日の午後から天王寺動物園にて研修を行いました。昨年度から天王寺動物園での研修を行い始め、今年度も定員を上回る応募がありました。今年度は私立の高校の先生が多く、中高一貫の学校の先生方に参加いただきました。今年度も天王寺動物園で獣医をされてだきました。今年度も天王寺動物園で獣医をされていた。今年度も天王寺動物園で獣医をされての講義をして頂きました。また、「哺乳類の消化と吸収」の講義もして頂きました。す食動物のグラントシマウ皮食動物のブラントシマウオンの頭骨の標本を用いて歯の構造を観察を行いました。天王寺動物園にお問い合わせ頂きますと学校への貸し出しが可能です。







講義後は今西先生にサバンナガイドをして頂きました。カバ、サイ、キリンやグラントシマウマ、ライオン、ブチハイエナの展示の工夫やそれぞれの動物の特徴を教えて頂きました。

ワークショップ『園内展示を活用して生態系 の保全を実感をともなってどう学ばせるか』で は4つのグループに分かれ議論し発表を行いま した。生徒をエリアごとに分けて見学させ、学 校で発表し共有すること、マレーグマとホッキ ョクグマを比較させることでベルクマンの法則 を伝えること、年間を通じて観察し、探究活動 を行うこと、それぞれの動物でのエサの食べる ところを観察すること、過去の展示と今の展示 の比較や骨格標本や歩行の仕方を比較するなど 様々なアイディアを共有することができました。 また、高校生向けのワークシートを作成できな いだろうかという意見も出ました。天王寺動物 園でも高校生向けのワークシートを 作成して いきたいという話がありましたの で、今後、本 研究会と天王寺動物園で協力してワークシート の作成を行っていく予定です。